

平成

昭和

大正

明治

江戸時代

室町時代

鎌倉時代

平安時代

奈良時代

古墳時代

弥生時代

縄文時代

縄文時代

縄文時代

縄文時代

縄文時代



1983(昭和58)年、小平町鬼鹿沖で行われた泰東丸の搜索と遺品収集
(小平町教育委員会 提供)

「三船殉難事件」 じゅんなん

1945(昭和20)年8月15日、日本はポツダム宣言を
受諾。降伏文書への調印意思を連合国へ通達し、翌
日には各軍への停戦命令の布告および武装解除を行
いしましたが、8月9日に参戦したソ連軍は、これを無視
し、樺太への侵攻をはじめます。樺太庁長官は、婦女子
や老人を優先して本土に送還することを命じます。
8月22日、留萌管内沖で樺太からの婦女子ら引揚者
を乗せた小笠原丸、泰東丸、第二新興丸の三隻が、ソ
連軍の潜水艦からの攻撃を受け、1,700人以上が犠
牲となったとされる「三船殉難事件」が起きました。小
笠原丸は増毛沖で、泰東丸は小平沖で撃沈されまし
た。第二新興丸は小平沖で攻撃され大破しながら留
萌港に入港しました。漁民は危険を顧みず、漁船を出
して救助活動を行いました。浜には多くの遺体が流
れ着きました。終戦後にもかかわらず、尊い命が奪わ
れた事件です。